

## 申26号 2018年度夏季手当 第2回交渉②

### 各部会・系統から職場の声を会社にぶつける!!

#### 営業

- ・営業職場は、業務委託や駅遠隔操作システムなどの会社施策が進んできている中、安全とサービス品質を低下させないために努力をしている。
- ・完璧ではない会社施策に対して、お客さまからの苦情や意見に対して説明をしているのは私たちである。

#### 運車

- ・休日出勤が当たり前になっている職場現実であり、臨時列車も多く設定されているが、休日出勤でこなしている。
- ・世の中の目が厳しくなる中、安全・安定輸送を守り日々業務をしている。
- ・もっと職場の苦労を会社は実感すべきである。

#### 工務

- ・異常時の早期復旧などのたゆまぬ業務遂行をおこない、技術革新などの施策に向き合ってきている。
- ・より良く働く環境に近づけるための努力を続けている仲間の誠意に応えるべきだ。
- ・列車妨害が多発する中、安全を守るために現場は対応をして苦労している。

#### かんい

- ・会社の施策を職場において、先頭で担っているのは私たちである。
- ・社員の育成や管理業務だけが管理者の仕事ではない。
- ・安全・安定輸送の確保のために努力をして、お客さまの信頼を失わないように身体を酷使して頑張っている。

#### きかく

- ・施策を企画、調整、立案、施行、回収、分析し次の施策へつなげていく企画部門のサイクルの回転がさらに早まっている中、奮闘しているのは私たちが。
- ・職場の雰囲気が悪くなっている中、業務に穴をあけないという使命感で乗り切ってきた。

#### 医療

- ・慢性的な要員不足の中で、社員の健康そして地域の医療を支えるために日々全力で取り組んでいる。
- ・過去最高益はJRで働く仲間達の健康があるからだ。健康を維持しサポートしている医療に従事している私たちの手によって創りだされている。

#### 建設工事

- ・新潟駅の立体交差工事や渋谷駅の線路切換工事は注目されたが、当日を迎えるまでの打合せの結果で大規模工事の成功になった。
- ・難易度の高いプロジェクトを担い、より安全に、より早く、より安く工事を進められるのは技術者としての責任を持ち、経営基盤の強化に向けて奮闘している結果だ。

#### 青年部

- ・インバウンドの対応やDC、四季島運行に伴う対応等を担い、「技術革新」が声高に叫ばれている職場現実の中、会社施策に向き合っている。
- ・若手のモチベーション向上と会社への魅力がなくなることを防ぐよう満額回答を強く要請する!

職場の力で過去最高益を生み出した!!  
要求満額獲得のため仲間とともに闘おう!!

